

M Print シリーズ 導入 事例

株式会社エクシング 様

iPhoneの電子帳票アプリと連携し
領収証をその場で迅速に印刷

その他

事業
内容

業務用カラオケ事業、音楽・映像ソフト事業、
店舗事業、モバイル・エンタテインメント事業、
新規事業開発、等

導入
目的

現金で受領する業務用カラオケ使用料の
領収証を、手書きからMW-270での印刷
に刷新、営業担当者の業務効率を向上

導入
機種

携帯性に優れたA6サイズの
薄型感熱モバイルプリンター
MW-270を630台 (2021年3月現在)

■会社概要

設立	1992年5月6日
資本金	71億2,264万8千円
代表者	代表取締役社長 水谷靖 代表取締役専務 山中和教
本社	名古屋市瑞穂区桃園町3-8
東京本社	港区芝公園2-4-1 芝パークビルB館8F
電話番号	本社052-825-1901 東京本社03-6848-5001
URL	https://xing.co.jp



iPhoneの電子帳票アプリとMW-270との連携で 領収証を現場で印刷、営業効率の大幅アップを実現!

! MW-270導入の背景

カラオケ使用料の
現金回収時に発行する
手書き領収証が課題に。

- JOYSOUNDなど多彩な事業
- 領収証発行に多くの労力
- 基幹システム入力も手間

業務用通信カラオケ「JOYSOUND」など多彩な音楽エンタテインメント事業を展開するエクシング様では、2020年6月からブラザーのMW-270を630台導入。営業担当者に配布しました。同社では毎月カラオケ使用料をお支払いいただく顧客の約半数が現金回収で、以前は営業担当者が複写式の領収証を手書きしていました。しかし領収証作成に時間がかかり、記入ミスも発生。さらに帰社後に回収明細報告書をExcelで作成し、基幹システム入力が必要になる等、多くの課題を抱えていました。

! MW-270を選択した理由

小型・軽量のMW-270と
iPhoneの連携でA6サイズ
の領収証を簡単・高速印刷。

- iPhoneからの印刷が可能
- 小型・軽量で優れた携帯性
- 印字品質も高評価

この課題解決のため同社は、iPhoneとMW-270の連携による領収証の電子化に着手しました。まず電子帳票アプリで領収証テンプレートをサーバーからダウンロード、同時に基幹システムから事前に当月回収予定のお客さま名と金額をiPhoneへ転送します。MW-270による領収証印刷は、現金回収時にiPhoneに表示された明細画面へお客さまがチェックを入れるだけ。A6用紙対応、小型・軽量、カット紙による美しい印字など、MW-270の優れた性能が高く評価されました。

! MW-270導入の成果

営業担当者の利用率は
導入後即90%超え、その
利便性が業務効率化に貢献。

- 領収証作成時間の短縮
- 料金回収業務を効率化
- 他の帳票の電子化も展望

同社では現在、毎月大量の領収証をMW-270から印刷しています。お客様は領収証作成を待つ時間が短縮。また営業担当者は領収証の手書き作業や記入ミス、回収明細報告書作成から解放され、基幹システムへの入力も自動化されました。営業担当者の利用率は導入後すぐに90%を超え、その利便性は営業効率化に大きく貢献しています。同社では今後、納品書や契約書の電子化にも取り組む計画で、MW-270の活躍分野はさらに広がる予定です。

ご購入いただいた代表的機種

MPrint MW-270

薄型・軽量、A6サイズ用紙対応

携帯性に優れたA6サイズ薄型感熱モバイルプリンター USB充電対応のBluetooth接続モデル (MFi対応)

美しい帳票印刷、幅広い用途で活躍

充実のインターフェイス



※製品の詳しい仕様は裏面および製品カタログをご覧ください。

■エクシング様における領収証の電子化プロセス



1 事前にiPhoneに送信した領収証テンプレートとお客様情報呼び出し

基幹システムと連携した電子帳票アプリ「ConMas i-Reporter」をiPhone上で起動し、領収証テンプレートを事前にダウンロードしておきます。お客様情報を選択入力すると、当月の回収予定金額が画面上に自動表示されます。



2 お客様店舗を訪問し、料金を受領、確認画面でお客様がチェック入力

料金を受領し、確認画面のチェックボックスにお客様がチェックを入れることで料金領収が完了。印刷ボタンを押下すると、Bluetoothで接続されたMW-270にデータが転送され、約17秒で領収証が印刷されます。



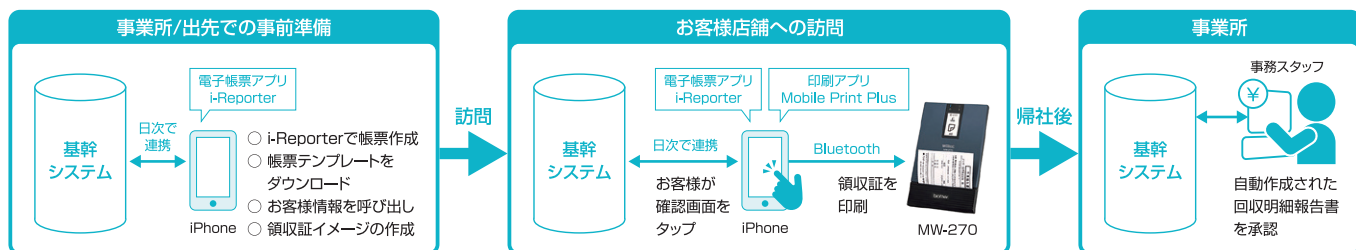
3 収納ケースにMW-270を入れたまま領収証印刷が可能

同社では肩掛け型の収納ケースも用意。収納ケースに入れたままMW-270を持ち運び、その場で領収証を印刷できるので、迅速な対応が可能に。料金回収が集中する月末でも、効率的なお客様訪問を実現しています。



4 領収データをiPhoneから基幹システムへ送信、業務を大幅に効率化

iPhoneに登録された領収データは基幹システムに送信され、回収明細報告書が自動作成されます。事務スタッフが現金と照合して承認すると、基幹システムにデータが自動登録。業務負荷の大幅な軽減を実現しました。



■お客様の声①

利用料金の回収業務の電子化により、営業の業務効率は大幅に向上。MW-270の導入は、お客様に付加価値を提案する営業へと進化するための大きな契機となりました。



株式会社エクシング | 営業本部 | 直販営業部 | 直販推進グループ | 小塚 達也 様

当社では2019年から業務改善プロジェクトをスタートしました。新規事業開発に社内リソースを投入するために、既存業務の20%効率化を目標に設定。営業本部でもすべての業務プロセスを検証しました。業務改善施策の一つがiPhoneとモバイルプリンターによる回収業務の電子化、基幹システムへの自動登録です。導入して半年経ちますが、利用率はなんと99%で、営業担当者ほぼ全員がその利便性と使いやすさを認めています。当社は今後、業務用カラオケ機器というモノの提供から、映画のライブビューイングによる新たな集客施策や、Webカメラを活用した業務効率化提案など、お客様に付加価値を提案する営業へと進化します。MW-270はその契機となるプリンターでした。

■お客様の声②

携帯性と耐久性に優れていること、用紙がカールせず印字が美しいこと等、ブラザーのモバイルプリンター MW-270を高く評価しています。

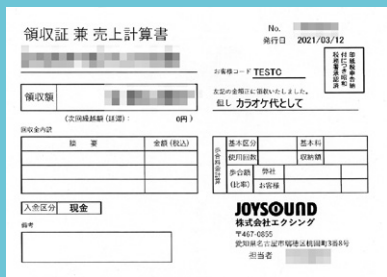


株式会社エクシング | 営業本部 | エリア営業部 | エリア推進グループ | 中山 太一 様

領収証の電子化を実現するために各種プリンターを比較検討しましたが、すべての要件を満たしたのがブラザーのMW-270でした。小型・軽量で携帯性に優れていること、耐久性が高いこと、またレシートプリンターのように領収証がカールすることなく美しく印字され、自由な帳票デザインも可能であること等が選定の理由です。領収証の電子化に必要な電子帳票アプリi-Reporterは、ノンコードで電子帳票が生成できるツールとして選定。また領収証PDFの印刷アプリMobile Print Plusは、内部統制強化のために、データがアプリに残らないようカスタマイズしてもらいました。今後は納品書や契約書の電子化も行う予定で、MW-270の用途も広がると思います。

■出力見本

※A6サイズを約34%に縮小



■MW-270の概要

- 価格/オープン価格 ●サイズ/約130(W)×210(D)×18.5(H)mm
- 質量/約520g(リチウムイオン充電電池、感熱紙C-211を含む)
- 印刷方式/ラインサーマルヘッドによるダイレクトサーマル印刷方式
- 印字速度/約17秒/枚 または 8.7mm/秒
- 印字解像度/300dpi×300dpi ●用紙サイズ/A6(105×148mm)
- インターフェイス/USB、Bluetooth
- 給紙方式/紙カセットによる自動給紙機構
- 電源/リチウムイオン充電電池(1個同梱)、ACアダプター(同梱)、USBケーブル(同梱)、カーアダプター(オプション)



※ConMas i-Reporterは、株式会社シムトップスの登録商標です。

導入事例紹介サイト



ブラザー製品により、さまざまな課題を解決し業務改善に成功された事例の数々をご紹介します。
<https://www.brother.co.jp/product/biz/business-navi/case/index.aspx>



ブラザー販売株式会社

<https://www.brother.co.jp/>

〒467-8577 名古屋市瑞穂区苗代町15-1

ブラザーコールセンター

0570-061030

受付時間：月曜～土曜 9:00～12:00/13:00～17:00

※日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます

※営業時間、電話番号については事前予告なく変更になる場合がございます。その際はホームページにてお知らせ致します。

■お買い求め、ご相談は、

このカタログの内容は、2021年3月現在のものです。